

34. 高齢化社会に対応した地域ボランティア活動

主催グループ名:ほのぼのサロン

代表者名 重田 政博

活動の目的

閉じこもり がちな高齢者をレクリエーションやゲーム、音楽療法、小物作り
映画鑑賞、健康相談等実施し楽しい一時を過ごして頂き、日々のストレスを解消して
生き生きとした生活ができるように、支援するグループです。

概ね65歳以上の人を対象に、いきいきと過ごすために
隣近所との繋がりが希薄化している対策として、一人暮らし、二人暮らしの高齢世帯を
対象に自治会館に於いて、レクリエーションを開催し、同時に安否確認行い閉じこもり高齢者
無くすことを目的としています。

H23年11月12日

泉原町ほのぼのサロン

代表 重田 政博

H23年度泉原町ほのぼのサロン活動実績

No	開催日	内 容	参加人員	場 所
1	4月12日	1. 簡単な体操（明日があるさ） 2. 音楽療法（包括へ依頼）	51名	泉原町 自治会館
2	6月14日	1. 簡単な体操（明日があるさ） 2. 映画鑑賞会	65名	
3	8月20日	泉原町（自治会主催）夏祭り模擬店出店 （通常のサロン活動とは性格が異なります）	—	泉原中央 公園
4	10月27日	1. 簡単な体操（明日があるさ） 2. ゲーム大会	63名	泉原町 自治会館
5	12月予定	1. さんて郡山（問診・血圧測定） 簡単な体操（明日があるさ） 3. クリスマス会	名	
6	2月予定	1. 簡単な体操（「明日があるさ」） 2. 小物作り	名	

決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	50,000
支出	ストライク ナイン(ゲーム機)	24,150
	塗り絵セット(120×60冊)	7,560
	色鉛筆(12色) (400×60セット)	25,200
	合計	56,910